

3月



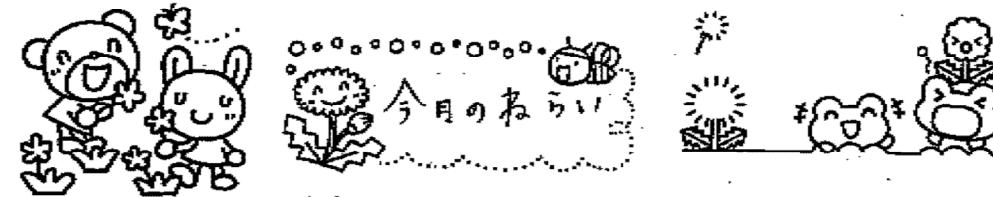
川原では菜の花が咲き始め、春の訪れを感じます。

一年経つのは、本当に早く、すみれ組での生活も残り一ヶ月となりました。

お子さんたちは、1年間 いろんな動物さんになって遊んできました。初めは、運動遊びが思うようにできず、すぐに諦めてしまう姿も見られていましたが、毎日遊んでいく中で、運動遊びができるようになり、楽しさや自信も深まってきた。又、「〇〇ちゃん、〇〇くん(運動遊び)できるようにな、たね」と自分のことのように、できたことを喜んだり、「がんばれ!」とお友だちを応援し、仲間意識も深まり、「諦めずやればできる」と信じる心をふくらましながら、いろんな事に挑戦し、たくましくなったお子さんたちの姿に嬉しく思います。

又、あざみ組さんが「広場で遊ぶ姿を見て、田植え踊りを踊ったり、「あざみれん、が、こよが、たね!」と次は、ぼくたち、私たちもあざみ組さんになるんだと期待感をふくらませています。

その心を大切に、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思います。又、この1年、行き届かない所も多々あり、保護者の方に、ご配慮をおかけした事もあたと思いますが、いつも暖かく見守って下さり、ありがとうございます。



・みんなでバーバーにし、(おまつり) サーカスを見に行き  
楽しめ、大きな自信にしがりつなげていこう。

又、進級する期待感を高め、次の意欲を  
ふくらませていこう。

3月2日(土)生活発表会があります!!



すみれ組では、一年間「ぼくらのサーカス」というお話の世界で色々な動物さんになって遊んできました。

さわやかな朝、みんな広場に集まり、体操をしたり、元気一杯、身体を動かし、たくさんしゃべりました。初めての運動に挑戦するとき、ちょっと不安になり、お話の中に出てくる牛のモーくんのようにな、「たくないな」という気持ちになれたとき、お友だちから、「一緒にしよう」と説かれ、やる気がふくらんでくることもあります。

誰一人仲間はずれになることなく、色々な動物さんになって励まし合いながら、仲間の大切さや お友だちに対する思いやりの心が、養われてきたと思います。

一年間の集大成の場である、発表会では、みんなで「サーカス団」をつくり、「ぼくらのサーカス」を楽しく遊びたいと見えます。お子さんたちの成長を暖かく見守り応援よろしくお願ひします!!

